

## 平成29年度東大和市交通安全対策審議会

日 時 平成 30 年 2 月 2 日 (金) 15 : 30 ~ 16 : 15

会 場 中央公民館 視聴覚室

出席者等

市:尾崎市長、直井部長、寺島課長、原係長、水口主査

出席委員 : 8 名

岩隈紀代子、石井正信、星田幹雄、小嶋正子、金井康哲、押本修、  
河村富士男、秀島文明

欠席委員 : 中西宏、石井和光

傍聴者:なし

会議次第に沿って報告します。

- 1 市長挨拶
- 2 委嘱状の交付 (新規委嘱者のみ 2 人)
- 3 委員と事務局の自己紹介

尾崎市長は次の公務のため退席。(以後の進行を石井会長が行う。)

#### 4 議題

##### (1) 関係行政機関の状況について

###### ①東大和市内の交通事故状況についての説明 (秀島委員)

昨年の市内での交通人身事故は、525件発生し、うち2人の死亡事故が発生。最近、子どもが関与する悲惨な交通事故が多く発生している。今年も通学路を中心に交通安全に努めたい。警視庁では、今年も交通事故死者数を140人以下に目標を掲げ、オリンピック開催年までに125人以下を目指す。

②東大和市内の救急出場についての説明（河村委員）

昨年の市内での救急出場は、前年比124件増、2.9%増で4,370件出場。救急出場のうち多い順では、急病（約65%）、一般（約18%）、交通事故（約8%）、その他（約9%）となっている。また、曜日別では、月曜日・木曜日の出場が多くなっている。

1月22日の雪とインフルエンザの流行の影響で、東京消防庁管内にある救急隊253隊中、250隊が出場していた時間帯があった。

(2) 東大和市の交通安全対策事業状況についての説明（事務局）

別紙資料1に基づき説明を行った。

(3) その他についての説明（事務局）

各駅周辺の自転車等駐車場の現況について、資料2に基づき説明を行った。

(質疑・意見)

**学識経験者委員**

駐輪場が有料化されたことで、駅周辺が綺麗になり、自転車の盗難なども減ったのではないかと。

**関係行政機関職員委員**

自転車の盗難については、それほど減少していないと思われます。

**学識経験者委員**

今年の高齢者対象の交通安全教室は、いつ実施するのか。

**事務局**

今年度もJAF職員を講師に招き、3月20日（火）午後2時から概ね1時間、蔵敷公民館にて開催を予定している。

質疑・応答後、事務局から委員に連絡事項を伝えた。

- ・平成29年度の交通安全対策審議会はこの回をもって終了。
- ・学識経験者の委員は、任期が平成30年6月30日までとなっている。引き続きご協力をいただきたい。
- ・次の審議会の開催については、来年度中の開催を予定。開催の際には、今回同様通知をさせていただく。

以上をもって閉会となった。